

『教育実習』報告

[府立 Y 高等学校 保健体育] 氏名：K.M

私が高校生の頃当たり前のように受けていた授業に、たくさんの技術が詰まっていたことを知り、先生方の凄さとその苦勞に気が付くことが出来ました。体育実技においても、どのタイミングでどのように声掛けをするか考えることが、生徒の意欲ややる気に繋がることを学びました。また、保健、体育両方において、対象となるクラスが違うだけで同じ授業でも雰囲気が変わってしまい、クラスごとに授業のやり方を少し変更したり工夫したりしなければならないことに気が付きました。加えて、コミュニケーションを取れている生徒が多いクラスとそうでないクラスで授業のやりやすさがまったく違うことを感じました。それは授業の質にもつながっていくと思うので、授業以外での生徒とのコミュニケーションを大切にしなければならないことを身をもって学びました。

授業の面以外においても、幸いなことに私は体育祭を経験することが出来ました。教育実習生という立場で生徒と同じ目線から体育祭を見ることもいい経験となりましたが、同時に教員という、体育祭を運営する側に立てたことは、非常にいい経験となりました。前日からの会場設営や当日の本番の運営、片づけなど体育祭の裏側に教員の努力があることを知るとともに、それを経て生徒との絆がより深くなることを学びました。